

**提
言**

**学校教育活動全体で取り組もう
～カリキュラム・マネジメントの機能を生かして～**

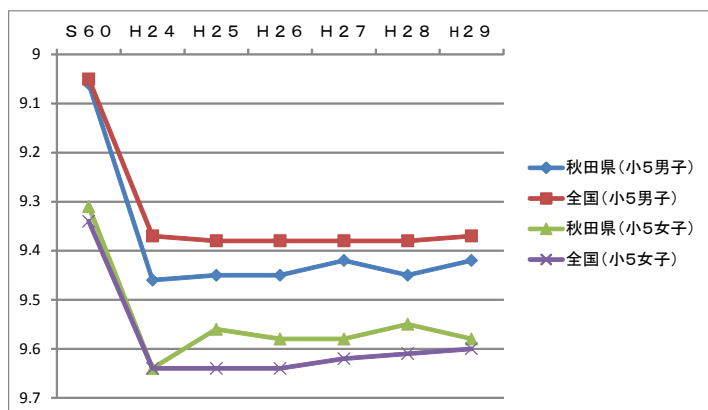
「運動・スポーツに対する意識の向上」

生涯にわたって運動やスポーツに親しみ、継続的な実践につなげるためには、意識の向上が重要です。授業では、体力の向上に向けて、発達の段階に応じた効果的な指導方法を取り入れるとともに、運動を苦手と感じている児童生徒に対する配慮も大切にしましょう。

「調査結果の活用」

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」、「県新体力テスト調査」の結果を確認し、自校の実態を捉えるとともに、全教員で対策を十分に検討することが重要です。学校教育活動全体で調査結果に基づいた取組を推進するとともに、保護者・地域と共有する機会をもつことで、学校・保護者・地域が一体となった体力の向上に向けた取組の推進につなげましょう。

「走力の向上」に向けた取組の推進」



【50m走の現状】

○ 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」では、小5男子においては、県平均が全国平均値と比較し、わずかに低い状況です。小5男女において、昭和60年と平成29年を比較すると、依然低い状況です。さらに、このような状況が、近年継続しています。

【走力の改善に向けて】

- 体力の向上に向けた授業改善を一層推進する必要があります。走力に関する指導方法の工夫・改善を図るとともに、意識の向上につながる指導を取り入れることが必要です。
また、特別活動の時間や業前・業間運動等を活用した年間を通じた運動機会の確保など、学校教育活動全体を通じた取組の充実が必要です。

業前・業間運動の内容を工夫・改善し、継続的な取組にしましょう

自校の実態を全体で把握するとともに課題に応じた取組を推進しましょう

体育的行事・特別活動と意図的・計画的に関連を図り、効果的な活動となるよう工夫しましょう

冬期間の活動内容を工夫し、年間を通じた運動機会を確保しましょう

専門性を有する指導者等の活用を図り、科学的な指導内容・方法を取り入れましょう

学校を中心として取り組んだ内容を実生活につなげる工夫をしましょう

家庭や地域と情報を共有し、一体となった取組を推進しましょう

